

2022 年度決算について

横浜高速鉄道株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役社長：森 秀毅）の 2022 年度（第 35 期）決算がまとまりましたので、概要を発表いたします。

1 決算の概要

当期の運輸収入は、定期はコロナ禍での沿線企業のテレワークの定着などにより前期比 6.2%増にとどまる一方、定期外は沿線の賑わいを取り戻しつつあることにより 34.5%増となり、合計で 18 億 3 千 9 百万円（23.8%）増加しました。営業収益全体としては、18 億 6 千 7 百万円（20.4%）増加し、110 億 2 千万円となりました。一方、営業費は電力料金の高騰等により前期比 1 億 7 千 7 百万円（1.7%）増加し、104 億 9 千 2 百万円となりました。この結果、営業損益は、5 億 2 千 8 百万円の営業利益となりました。（前期は 11 億 6 千 2 百万円の営業損失）。

また、経常損益は、3 億 7 千万円の経常損失となりました（前期は 21 億 5 千 4 百万円の経常損失）。特別利益として、補助金・工事負担金等 7 億 8 千 9 百万円、特別損失として固定資産圧縮損 7 億 4 千 7 百万円、法人税等として 4 百万円を計上した結果、当期純損益は、3 億 3 千 1 百万円の当期純損失となりました（前期は 20 億 4 千 1 百万円の当期純損失）。

（単位：百万円）

項 目	2021 年度 (第 34 期)	2022 年度 (第 35 期)	増 減
A 営業収益	9,152	11,020	1,867
B 営業費	10,315	10,492	177
C 営業利益又は営業損失(△)(A-B)	△1,162	528	1,690
D 営業外収益	12	9	△2
E 営業外費用	1,003	908	△95
F 経常損失(△)(C+D-E)	△2,154	△370	1,784
G 特別利益	293	789	495
H 特別損失	176	747	570
I 法人税、住民税、事業税	4	4	-
J 法人税等調整額	-	-	-
K 当期純損失(△)(F+G-H-I-J)	△2,041	△331	1,709

（注）記載金額は百万円未満を切り捨て表示しています。

2 みなとみらい線（横浜駅←→元町・中華街駅間）の利用人員

2022 年度は、6,855 万 2 千人（1 日平均 187,813 人）のお客様にご利用いただきました。前期は 5,704 万 8 千人（同 156,296 人）でしたので、20.2%増、1,150 万 4 千人（同 31,517 人）の増加となりました。

このうち、定期券利用者は、前期比 7.1%増の 3,167 万 2 千人（同 86,773 人）、定期券以外の利用者は、前期比 34.2%増の 3,688 万人（同 101,040 人）となりました。

◇みなとみらい線の利用人員

	定 期	定期外	定期+定期外
2021 年度	2,956 万 5 千人	2,748 万 3 千人	5,704 万 8 千人
2022 年度	3,167 万 2 千人 (+7.1%)	3,688 万人 (+34.2%)	6,855 万 2 千人 (+20.2%)

（注）（）内は、前期比を表します。

【参考】

◇1 日平均各駅乗降人員

（単位：人/日）

	横浜	新高島	みなとみらい	馬車道	日本大通り	元町・中華街
2021 年度	150,104	5,807	60,292	31,131	20,192	45,066
2022 年度	178,864	8,261	73,680	35,619	24,497	54,706

◇1 日平均利用人員（上表の合計×1/2）

2021 年度 156,296 人

2022 年度 187,813 人

損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	2021 年 度 自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日	2022 年 度 自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日	増 減
営 業 収 益	9,152	11,020	1,867
旅 客 運 輸 収 入	7,741	9,580	1,839
（ 定 期 ）	2,936	3,118	182
（ 定 期 外 ）	4,805	6,462	1,656
そ の 他 の 収 入	1,410	1,439	28
営 業 費	10,315	10,492	177
運 送 費	3,715	3,849	134
一 般 管 理 費	284	279	△ 5
諸 税	532	560	27
減 価 償 却 費	5,781	5,803	21
営業利益又は営業損失(△)	△ 1,162	528	1,690
営 業 外 収 益	12	9	△ 2
営 業 外 費 用	1,003	908	△ 95
支 払 利 息	753	609	△ 143
社 債 利 息	178	230	51
そ の 他	71	68	△ 3
経 常 損 失 (△)	△ 2,154	△ 370	1,784
特 別 利 益	293	789	495
特 別 損 失	176	747	570
税引前当期純損失(△)	△ 2,037	△ 327	1,709
法人税、住民税及び事業税	4	4	-
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-
当 期 純 損 失 (△)	△ 2,041	△ 331	1,709

（注）記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

貸 借 対 照 表 (要 約)

(単位:百万円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	2022年3月31日	2023年3月31日	増 減	科 目	2022年3月31日	2023年3月31日	増 減
流 動 資 産	11,130	10,669	△ 460	流 動 負 債	20,093	18,185	△ 1,908
現金及び預金	10,157	9,806	△ 351	1年以内返済予定 長 期 借 入 金	11,562	9,676	△ 1,886
未 収 運 賃	517	635	117	1年以内返済予定 長 期 未 払 金	4,985	5,033	47
未 収 金	106	1	△ 105	未 払 金	1,157	1,778	621
未 収 収 益	135	129	△ 6	未 払 費 用	749	490	△ 259
前 払 費 用	76	34	△ 41	前 受 運 賃	593	620	27
そ の 他	135	62	△ 73	そ の 他	1,044	586	△ 458
				固 定 負 債	149,437	148,992	△ 445
固 定 資 産	193,288	191,048	△ 2,239	社 債	45,000	53,000	8,000
鉄 道 事 業 固 定 資 産	190,749	187,179	△ 3,570	長期借入金	68,687	65,493	△ 3,194
有 形 固 定 資 産	100,357	98,931	△ 1,425	長期未払金	33,197	28,140	△ 5,057
無 形 固 定 資 産	90,391	88,247	△ 2,144	そ の 他	2,552	2,358	△ 193
建設仮勘定	2,539	3,782	1,243	負 債 合 計	169,531	167,177	△ 2,353
投 資 その他の資産	0	86	86	純 資 産 の 部			
繰 延 資 産	200	215	14	株 主 資 本	35,088	34,756	△ 331
				資 本 金	50,719	50,719	-
				利益剰余金	△ 15,630	△ 15,962	△ 331
				純 資 産 合 計	35,088	34,756	△ 331
資 産 合 計	204,619	201,933	△ 2,685	負債及び純資産合計	204,619	201,933	△ 2,685

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

